

新年挨拶

あけましておめでとうございます。同窓の皆様におかれましては平穏な新年をお迎えになったことと思います。理事長になって2回目の新年となりますが、昨年は忙しさに紛れて大学の将来像を描くことができずに1年が過ぎてしまったような気がします。しかし今年は昨年までと違います。自分自身が予算構想を立てそれを実施し、その結果を知ることができるからです。要するに正念場の年になります。財政が逼迫している中でどうやって私の考えを反映させていくか私の力量が問われる年です。長年にわたり我が校の財政運営は手つかずのまま放置されて来ました。やらなくてはならないことは財政の健全化です。そこで定年制の引き下げ、60才以上昇給停止、早期退職優遇制度などの実施に向けて、理事一同結束してこの難関を克服していく覚悟です。

昨年は徳島支部主催の四国連合会、鹿児島支部主催の九州地区連合会、静岡支部20周年記念などに出席して盛大な歓迎を受けました。支部長を中心とした統制のとれた会の運営を具に拝見してつくづく感じたことは、同窓のかたい絆でした。大学を統率する者として一番大事にすることは隅々まで統制のとれた組織を作り上げることです。今後も要請があればどこにでも参上いたします。その際大学からもスタッフが同行して入学相談や在校生ご父母との面談なども計画できたらと考えています。その際の費用は大学で負担するものとなります。



学校法人神奈川歯科大学
理事長 高橋 和人

また昨年は15回生の新井悦二君が埼玉11区で衆議院選挙に当選いたしました。自民党公認として地方区で当選したことはすばらしく、我々の誇りとするところです。彼の活躍に期待しようではありませんか。

最後になりますが短期大学に看護学科を開設し18年度から募集をします。

横須賀共済病院の看護学校を受け継ぐもので立派な学部に育てて行きたいと考えています。ご質問などはお気軽に短大事務局までお尋ね下さい。

皆様にとって今年も平和な年になりますようにお祈りいたしております。